

科目の目標

学校教育目標	知識・技能		思考・判断・表現		学びに向かう力・人間性等		
	理解力	生活力	分析力	表現力	関心力	受容力	向上力
科目で育成する 資質・能力	慣用表現、文法事項を理解し表現することができるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することができるようになる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現することができるようになる。	身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	社会的な話題について自分の考えを整理し伝えることができる。	考えの違う相手とも、客観的な事実をもって対等に議論できる。	困難かつ複雑な問題を細分化し解決しようとする。
評価の観点 の趣旨	文法を適切に使用し、表現することができる。 場面に適切な表現を使用することができる。		得た情報を整理し適切に表現することができる。 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。		聞いたり読んだりすることを通して、意味を理解することができる。 日本語と英語の語彙や表現、論理の展開の共通点に気づき、歴史や文化、習慣などに対する理解を深めることができる。		
評価の方法	単元テスト 小テスト		小テスト		レポート パフォーマンステスト振り返りシート		

年間計画

単元	学習内容	配当時数	特に重視する資質・能力	評価の観点と規準
英文から教訓を読み取る	動詞の変化形 進行形 分詞の後置修飾 疑問文 英文の内容を理解し、その教訓が理解できたか。 過去形 肯定文 否定文 現在進行形 過去進行形	23	【理解力】 文章を読み内容を理解することができる。 文章読解によりその内容をまとめることができる。 相手の立場になり、考えることができる。	【思考・判断・表現】 進行形を使って状況を説明することができる。 【知識・技能】 動詞の活用表を書くことができる。 【学びに向かう力・人間性等】 困難かつ複雑な問題を細分化し解決しようとする。
日本語を英文にする	助動詞 will be going to ~ 現在完了形 完了 経験 継続 that節	20	【理解力】 文章を読み内容を理解することができる。 文章読解によりその内容をまとめることができる。	【思考・判断・表現】 未来時制を使い、予定を計画することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 現在完了形を使って、これまでの経験を伝えることができる。 【知識・技能】 コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することができるようになる。
異文化理解	If節 疑問詞+to 不定詞 使役動詞 let make	17	【理解力】 文章を読み内容を理解することができる。 文章読解によりその内容をまとめることができる。	【思考・判断・表現】 If節を使って、仮定や条件の文章を書くことができる。 【学びに向かう力・人間性等】 考えの違う相手とも、客観的な事実をもって対等に議論できる。 【知識・技能】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができるようになる。

備考